



# はなえみ

2021  
9月号  
隔月刊  
NO.140

公益社団法人 日本看護家政紹介事業協会

## ◆ Special Interview

### 夢を語れば、協力者が現れ、次々と「夢を実現」することができた。

一人の人間の経験・能力には限りがあるから、夢を育む土壌と、人の繋がりが大切。

美容研究家 小林照子さん..... 1

●MOVEMENT オリンピック・パラリンピックから得られたことは? ...6  
競技用具の開発は高齢社会に光を与えた!

●ZOOM UP! ..... 7  
SDGsと家政婦(夫)の仕事とのいい関係は?

●World Now 世界の看護・家政・育児事情 フランス① ..... 9  
アルツハイマー村が2020年にオープン!

## 花知識◆コスモス(秋桜)

●コスモスは明治期に渡来した外来種。  
和名は「秋桜(あきざくら)」で、秋を彩る丈夫で手間のかからない庭花として日本全国に広まった。コスモスは宇宙を表す言葉。語源はギリシア語を語源とする  $\kappa\omicron\sigma\mu\omicron\varsigma$  で秩序・美しい・調和を意味する。風に揺れる美しい風情のある花で、「日本の歌百選」にも選ばれた山口百恵のヒット曲にも歌われ、広く親しまれている。

●花ことば:  
「乙女の真心」「謙虚」「平和」「調和」  
ピンク/純潔 白/優美  
赤/愛情・調和

●植物分類:キク科  
コスモス属  
花期:8~10月  
原産地:メキシコ



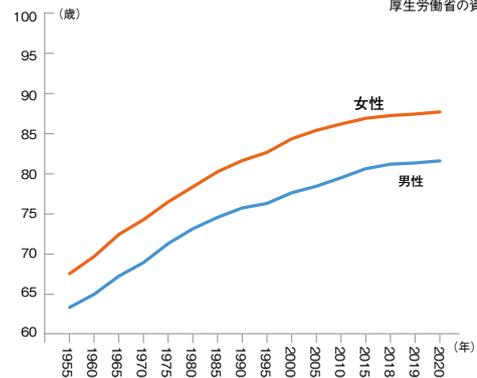
## 知っておこう! DATA 社会のニーズ

### 日本女性の平均寿命は世界1位で87.74歳。男性は81.64歳で2位。

日本人の平均寿命は過去最高を更新。男女ともに9年連続で寿命が延びている。「新型コロナウイルスは平均寿命を下げる要因だが、肺炎とがんの死亡率が改善し、平均寿命が延びている」と厚生労働省が分析。

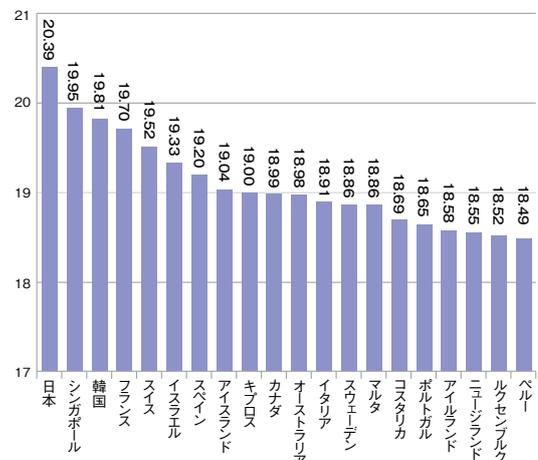
◆図①日本人の平均寿命の推移(2021 7/30)

厚生労働省の資料に基づく



●WHOの国別60歳時点での平均健康余命のデータ(2019)でも日本は20.39年で世界1位。

◆図②国別平均健康余命



国別平均健康余命(上位国、60歳時、WHO公開値より、2019年)

国民全体に食事・健康・医療に関心が高く、日本は世界で最も人命を大切にすると国といえるだろう。看護・家政業界は、日本人の長命化に貢献している。

## ◆ Special Interview

# 夢を語れば、協力者が現れ、 次々と「夢を実現」することができた。

一人の人間の経験・能力には限りがあるから、  
夢を育む土壌と、人の繋がりが大切。

美容研究家 **小林照子さん**

メイクアップアーティストの草分け的存在として知られる小林照子さん。86歳の現在も、「常に新しいことにワクワクしながら挑戦する」を信条に活躍中。2019年に、未来の女性リーダーを育成する私塾「アマテラス・アカデミア（ATA）」を開設。小林さんの尽きることのないエネルギーの秘密を伺った。

常に夢を語ると周りの人が引き込まれ、夢がかなえられてきた

——小林さんは、今も現役で、会社の経営者であり学校も運営し、メイクアップアーティストとしてもご活躍されています。そのエネルギーはどこからくるのでしょうか？

18歳の頃は演劇に興味があり小さな演劇サークルを作っていました。その時、私は舞台に立つよりも舞台に立つ人をメイクアップで輝かせることに興味があると気づきました。20歳になって美容学校に通い始め、23歳で小林コーセー（今のコーセー）に美容指導員として入社。美容液やパウダーファンデーションなど世界初のヒット商品を次々企画し、開発しました。美容の世界に入ってかれこれ66年になります。

私は常に、これがしたい、あれがしたいと夢を語る人間で、それに周りの人も引き込まれ、応援してくれたり、いっしょになってやってくれたり。そうやって夢を叶えてきました。ずっとそんな人生でしたね。

——「夢はありますか」と聞かれて言い淀んでしまうことがあります。夢を持つのは素敵なことと



と思いますが……。小林さんは、自然にやりたいことが生まれてくるのでしょうか？

やりたいことが山ほどあって、今世だけではとてもやりとげられない。だからみんなに助けてもらうほかないんですね。メイクアップ学校や高校を作ったのも、学校を作れば、私の考えを多くの人に伝えることができる。私がいなくなっても、思いに賛同してくれる人がまた次の世代に伝えてくれると思ったから。卒業生の中には、私の思いを受け継いで、さらに今よりもっといい学校にすると言ってくれる人たちが出てきています。そういう方々に巡り合えるのは大変幸福なことですね。

▶小林照子(こばやし・てるこ)さんプロフィール:

美容研究家。ヘア&メイクアップアーティスト。1935年、東京都生まれ。東京高等美容学院を卒業後、小林コーセー(現・コーセー)に美容部員として入社。数々の大ヒット商品を手掛け、1985年には同社初の女性取締役に就任。その後独立し、人の外見的な魅力(美)と心の輝き(ファイン)を研究し創造を追求する「美・ファイン研究所」を設立。美容研究家としてビューティー・コンサルタントビジネスを展開しながら、「FROM HAND」メイクアップアカデミー、青山ビューティ学院高等部(東京・京都校)を開校し、多くの後進を育成する。「人生は、「手」で変わる。」(朝日新聞出版)、『これはしない、あれはする』(サンマーク出版)、『小林照子流 ハッピーシニアメイク』(河出書房新社)ほか著書多数。

24時間潤いをキープする美容を自ら実施する。(https://shop.fromhand.co.jp)

## 仕事と子育ての両立は 並大抵の苦勞ではなかった

——小林さんは27歳のときに結婚されて、お子さんもおられます。子育てと仕事の両立はどのようにされてきたのでしょうか?

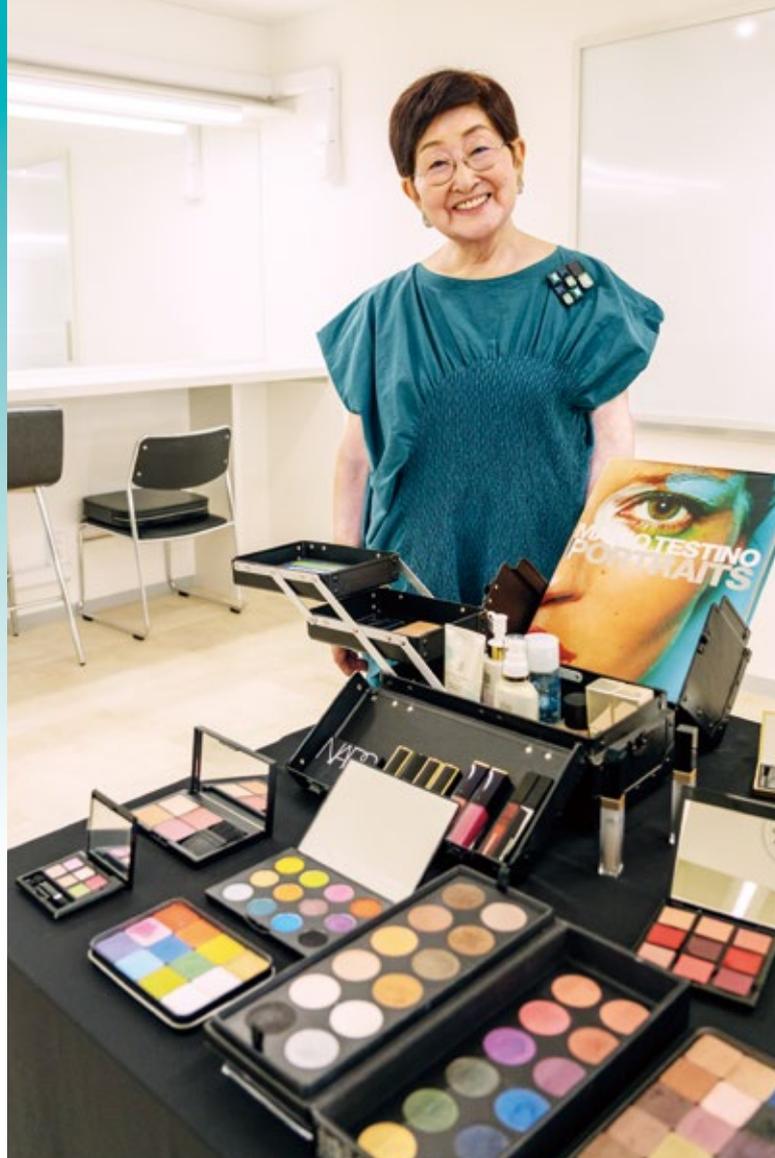
私の時代は、結婚したら寿退社が当たり前で育児休業もありませんでした。子育てをしながら働く人がいないから、それがどんなに大変なことかを理解してくれる人は周囲に誰もいませんでした。働く母親への思いやりなど期待できない時代で、今思えば、私は自分でもびっくりするくらいがんばってきましたね。

男性は家事や育児をするのは屈辱的だと考えている人が大半で、夫も例外ではありませんでした。夫には、何か問題があると「だから仕事をを辞めろと言っただろう」と言われたものです。

学校の夏休みに、子どもの面倒を見る人がいなくて困ったことがあります。子どもは鍵っ子なので親がいないことに慣れていましたが、家に帰ったときに「お帰り」と言ってくれる人がいてほしいと思いました。

家政婦(夫)紹介所に「子どもが帰ってきたら『お帰り』と言うだけでいい」とお願いして、高齢の女性に来ていただきました。良い方が来てくださって、家事はしなくていいと言ったのですが、ちょっとした食事を作って子どもに食べさせてくれたり洗濯物をたたくてもらったりもして、とても助かりましたね。

子どもを育てながら仕事を継続するのはとても大変です。私は、子どもを理由に仕事を休むのはとても嫌でしたし、自分が熱を出しても這ってでも仕事に行くような人間でした。子どもが小さい頃は、保育園のほかに信頼できる保育ママさんを二重、三重に手配して、家事も省力化し、育児との両立をなんとかこな



してきました。子どもにはずいぶん辛い思いをさせたかもしれませんが、おかげ様で自分で考えることのできる、たくましい女性に育ちましたね。

——今は、女性だけでなく、男性の育休も奨励されています。国が企業にも労働者にも支援給付をする時代になってきました。

国の政策は、ときどき働く現場の状況とはずれていると感じることがあります。メイクアップアーティストのように高い技術とセンスが求められる仕事は、1年も育休を取って休んでいると腕がなまってしまいます。技術のレベルを落とすたくないから、皆、家族に我慢してもらいながら懸命に仕事を続けてきたのです。だけど今は、育休の制度がありますから休むのが当たり前という時代になり、中にはそれに甘んじている女性もいて、プロとしてどうなのかと物足りなく思うこともありますね。

——子育てに熱心な男性も増えてきて、育児中の男性同士で助け合ったりする姿を見るようになりました。その一方で妻が専業主婦の男性は、全く家

事や育児を手伝わない傾向がありますね。

育て方が大事ですね。これからは、料理は女性がやるものと決めつけず、好きな人がやる、時間があるほうがやる、二人ともやりたくなければ二人で外に食べに行けばいい。それが「思いやり」ですし、男女平等社会にもつながるのではないのでしょうか。

私には男の子の孫がいますが、この子は思いやりのある子に育てなければと、料理も洗濯も、なんでも楽しんでできる子に育てました。今、結婚していますが、奥さんも働いていますし、二人で上手に家事を分担し合っていますよ。

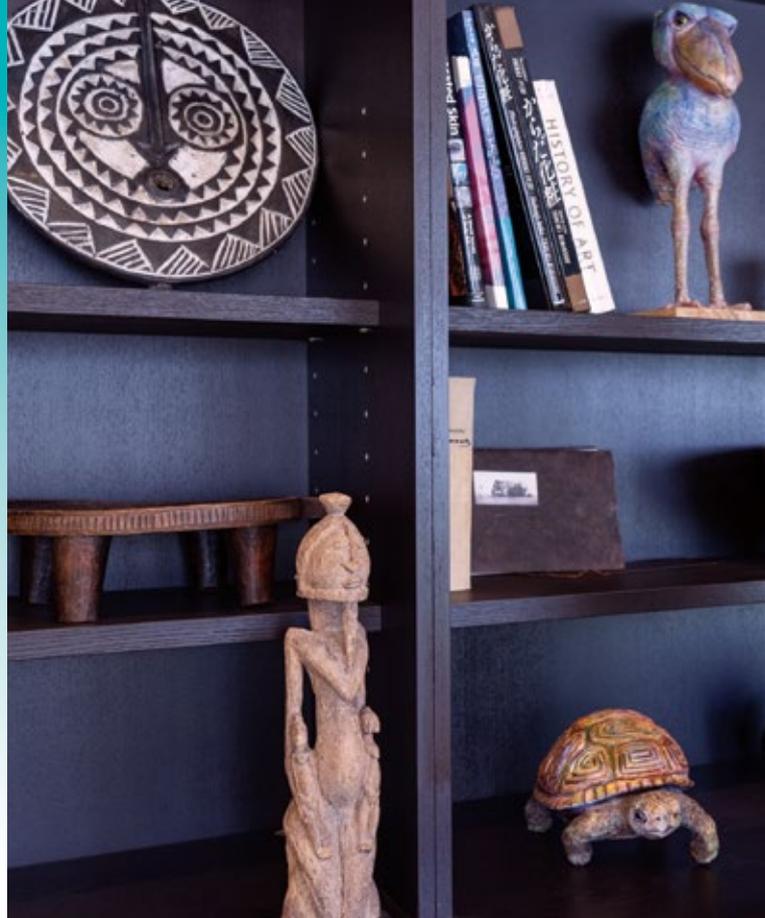
## 女性たちが連携し グローバルに活躍できる社会に

——アマテラス・アカデミアについて教えてください。これはどういうものなのでしょうか？

2019年に、未来の女性リーダーになる人材を発掘し、少数精鋭で育成することを目的として開校した私塾です。女性は男性と比べ、異業種との連携を作る機会が圧倒的に少ない。会社で働いていても、他社や他部署の人とあまり交流することがありません。子どもができればママ友ができたりもしますが、働いていく上でプラスになる強い連携ではありません。そこで、様々な仕事を持っている女性を集めて、月1回の交流会をするということをやっています。25歳から39歳までの様々な業界で働く若い女性たちを2030年までの10年間に毎年15人ずつ育成していきます。10年間で150人の、グローバルに活躍できる女性を育てることが目標です。

——どのような女性たちが集まってきているのですか？

業種が偏らないように1業種1人と決めているので、金融系、IT系、小売業、化学メーカー、農業



から介護まで、多彩な職業人が集まっています。

大きな事を成し遂げようとしたら一人の力ではできません。連携することが必要です。異業種で交流して知識を広めることは、視野を広げますし自分の成長にもとても良いことです。今年で3期目ですが、彼女たちのこれからの活躍がとても楽しみです。

## 美容は自分を愛すること、 それが他人への思いやりにつながる

——小林さんは、美容の世界でずっと活躍してこられました。小林さんにとって美容とは何でしょうか？

美容とは、つきつめると、自分を愛することです。自分を愛せるから他人にも思いやりを持つことができるのです。

誰でも、朝起きて顔を洗ったり歯をみがいたりします。その延長線上に美容がある。毎日自分をお手入れすることが美容なのです。手入れをしないと、垢がこびりついて汚らしくなるのが人間です。一日に5分でいい。ほんのちょっと自分をケアしてあげる。自分を少しだけ思いやる。どんなに忙しくても、若いうちからそういう習慣を身につけてほしいですね。

そうするとどうなるのでしょうか。自分が癒され、自分に満足することができる。だから人にも優しくできる。



逆に、自分のケアをしないと心が満たされず、「私はあなたのためにこんなにがんばったのに」という不平不満でいっぱいの人生になっていきます。

自分の身なりにも気をつかわず、不平不満ばかり言っている。そんな親だったら子どもはどう思うでしょう。あまり会いたくないし、他人に「この人が私の親です」とは紹介しづらいですね。逆に、いつも身ぎれいにして他人を思いやれる親なら、会いたいと思うし友達にも紹介したくなるのではないのでしょうか。外見をかまわないために疎まれ、孤独感に襲われる人は案外多いのです。

美容は、「今日も一日がんばろう」と、自分を奮い立たせてくれます。きれいにメイクをしたら、出かけたくなり、人に会いたくなります。人脈も広がります。これはとても重要なことです。

私は、高齢者施設を訪問し、入居者にマッサージやメイクアップをして差し上げることがあります。マッサージの後アロマの良い香りがするタオルで蒸してマッサージをしてあげると、皆さんとても喜んでくださいます。メイクをしてあげると、表情が生き活きて声のトーンも明るくなります。もう何年も言葉を発していなかった女性が、品のいい声で「ありがとう」と言ってくれたときは、ご家族の方がとても驚いておられました。美容は人を元気にするものなのです。

—— 食事も大事ですね。手づくりの食事を出してあげたら、ずっとしゃべらなかつた人が「おいしい」と言ってくれたことがあります。それは介護職の励みにもなります。

私は「メイクによって人を美しくすることで、その人の人生をハッピーにする」という信念を持って仕事をしてきました。人がメイクできれいになって、生き活きと元気になる姿を見ることが本当に嬉しいのです。

いろいろな場でメイクアップアーティストの仕事をしてきましたが、今は、介護職の人を生き活き明るくしたいと思いますね。介護職や看護職の人は、「お世話している方がしていないのに自分だけしたら申し訳ない」と、メイクもしないで髪を振り乱して働いている





◀小林さんの著書『死に逝くひとへの化粧』(太郎次郎社)では、小林さんが提唱するエンゼルメイクの誕生秘話が、『なりたいたようになりなさい』(日本実業出版社)では、人生100年を美しく生きるエッセンスが語られている。

『死に逝くひとへの化粧 エンゼルメイク誕生物語』  
¥1,760

出版社: 太郎次郎社エディタス

『なりたいたようになりなさい』

¥1,540

出版社: 日本実業出版社

人もたくさんいます。でも、それは違うと思うのです。いつもきれいな姿を見せることで、「私も早く元気になってオシャレをしたい」と思ってもらえるくらいでいいのではないのでしょうか。

——小林さんは、エンゼルメイクを普及させる活動もされています。これについて教えていただけますか？

エンゼルメイクとは、いわゆる死化粧のことですが、いかにも“お化粧をする”というのではなく、その方が生前元気だったときの自然な表情を作って差し上げるのが、私の提唱しているエンゼルメイクです。最初は頼まれたときにごく親しい人にだけしてい

たのが、だんだん広がっていき、看護師さんにも教えるようになりました。亡くなった方の肌は生きている方とは違うので、特殊な技術が必要です。そこで25年ほど前に研究会を立ち上げ、工夫を重ねてきました。現在、全国で500くらいの病院がエンゼルメイクを導入してくださり、何千人もの看護師さんたちが勉強をして実践しています。

**お世話をする方の個性を尊重し、  
個人の尊厳を守る対応をしてあげてほしい**

——看護師や介護職、家政婦(夫)の方々への期待や思いはありますか？

看護、介護、家政に関わる方々は、人間の尊厳に寄り添う、素晴らしい仕事だと思います。しかし、とても大変な仕事でもあります。

若い方に言いたいのは、高齢者の方を「おじいちゃん、おばあちゃん」と呼ばないでほしいということ。「○○さん」と個人のお名前と呼んであげてほしい。

どんな方にも全盛時代があり、心身が衰えてもその頃の誇りは衰えていない。それどころか、より強くなっています。

一人ひとりの人物を理解して、その方の個性を尊重し、個人の尊厳を守る対応をしてあげていただきたいですね。そして、その方が、過去にどんな人生を歩んできたか、できればその人の全盛時代の話も聞いてあげてほしい。もしかしたら何度も同じことを言うかもしれないけれど、がまんして聞いてあげてほしい。そこから会話が生まれ、その人のことが理解できるようになって、人と人との温かくいい関係づくりができるのではないのでしょうか。

(インタビュー／編集委員・古賀道 写真／渡邊英昭)



◀小林さんが75歳のときから習い始めた木彫刻の作品、ハシビロコウたちと。

オリンピック・パラリンピックから得られたことは？

## 競技用具の開発は高齢社会に光を与えた！

コロナ禍中の開催について、賛否のあった東京2020オリンピック・パラリンピックだったが、大会が始まると、多くの人々が選手の懸命な努力と挑戦に感動し、拍手を送り、「開催してよかった」という声が高まった。人間には心の元気や感動が不可欠なのだ。コロナ禍中の閉塞感がある中だからこそ、人々に未来に向かう多くの気づきを与えられた。

**オリンピックは多様な人類のショーケース！**

**人々が個性を認め合い「人権」が守られる時代へ**

現在の地球の人類が今どんな状況にあるのかを、スポーツという切り口を通して実感する機会になった。一つの国の中でも、肌の色や髪の色が違う人・障害のある人たちが、協力し、様々な競技に懸命に挑戦している姿が感動を与えた。障害のある人が、様々なヘアスタイルやスポーツウェアでその個性をアピール。懸命な努力や挑戦は国や肌の色を超えてリスペクトされ「人権」が大切にされる時代の到来を示した。

**時代変化・意識変化のスピードを**

**共有して吸収できる機会となった。**

先進国の人々も開発途上国の人々もスマホで交信し、同時代を生きている。情報入手の格差は、どんどん縮小している。コロナワクチンが世界で平等に配布されるべきだという地球人の視点に立つWHOの考え方に共感する人も少なくない。先進技術の格差や地球環境を考えた素材による建築物を競技で共有

する姿に、オリパラは、世界の文化・技術の格差をなくしていく場であり、先入観を変える好機になっていることが確認できた。

**パラリンピックは高齢社会に**

**生きる人々の未来に光を与えた！**

手足の装具や車椅子など、競技用具の目覚ましい開発や進歩が、確認できる機会となった。障害を個性として認め合い、障害者になっても人生を楽しんで生きていける事例が示され、全ての老化を恐れる人々に、明るい希望が与えられたといえるだろう。また様々な障害を持つ人たちの挑戦する姿は簡単に「生きづらい」などと嘆く若者の背筋を伸ばす効果があったという声も出ている。

日本の競技用具（スポーツ用義肢装具や競技用車椅子など）の開発技術はトップクラスで、世界の注目を集めていた。身体をサポートし人生を支援する装具が次々と開発されているので、介護や看護に関わる私たちの業界は、常にウォッチングし、専門家としての知識を深めていくことが必要だ。

▼東京パラリンピックの競技「ぼっちゃ」で、伊豆介護センターに勤務する杉村英孝選手(39)が同種目個人で日本勢初の金メダルを獲得(日本経済新聞 9月2日)「職場と一丸、渾身の一投」と大きく報道された。(下の写真中央)



# SDGs と 家政婦(夫)の仕事との いい関係は?



SDGsは、2015年の国連総会で、日本を含む加盟国全会一致で採択されたより良い未来をつくるために2030年までの具体的指針を示した「持続可能な開発目標」です。私たちの業界の立場で考えると、実は日頃の活動と大きく関係しているので、留意が必要です。

## 経営する立場、現場で働く立場の双方から SDGsに注意を払う必要があります

このSDGsは、「世界的目標」だけで17もの項目があるので、「焦点がぼけてしまう」という声もありますが、重要なポイントばかりです。地球環境が汚染され、温暖化で異常気象が続く中、コロナ等の感染症による危機

から人命を守るためにも、しっかりこの17のポイントを頭に入れて日頃の活動を行っていく必要があります。

業界としても、家政婦(夫)さんたちにとってもこの目標は日頃の仕事と大きく関係しているからです。私たちの仕事は、大きな力を持つ活動なのだということを確認し、対策をつくり、日々積極的に取り組み実践していきましょう。

## 17の目標が私たちの仕事にどう具体的に 関係しているか?を確認しましょう!

現在様々な業界・各組織でこの目標に対してどう取り組んでいくかが検討されています。以下の各「世界的目標」の内容をご覧くださいと、日頃の私たちの事業活動と深く結びついていることが良く解りますので確認し、2030年に向けて取り組んでいきましょう。



### 目標① 貧困をなくそう

家政婦(夫)の職種ステイタスアップ。報酬アップ! ふさわしい人への仕事の提供。年金・保険の加入など。

### 目標② 飢餓をゼロに

生活サポートの仕事場面で、フレイル予防につながる食生活改善の推進を。日頃の食品ロスをなくしていく。

### 目標③ すべての人に健康と福祉を

働く人の健康を守る活動を推進する。健康診断の推進・休暇・休憩等への配慮を行う。家政婦(夫)の仕事に期待されている重要テーマ。健康・医療知識の向上を推進。

### 目標④ 質の高い教育をみんなに

家政士試験は、国民教育の基盤となる教育システム。受験者の開拓・応援に注力していく! 向上心を育成し、様々な学びの機会を創り、提供していく。

### 目標⑤ ジェンダー平等を実現しよう

組織内の昇進・昇格・育成の男女平等に留意し、推進する。家事・育児・介護をサポートする家政婦(夫)の仕事は男女差別のない社会を推進する大きな力を持つ仕事。

### 目標⑥ 安全な水とトイレを世界中に

家事・育児・介護に、安全で清潔な水とトイレが必要。職場環境の清潔・改善に留意する。防災用の水に配慮し、水の無駄遣いをなくす。

### 目標⑦ エネルギーをみんなにそしてクリーンに

職場や家庭での電気の無駄使いをなくす。LED電球への切り替えや電化製品の電力消費を再検討する。電気自動車の活用。再生可能エネルギーの活用などを考える。



▲以上の心がけで、持続可能な地球を実現していきましょう!



**目標⑧**  
**働きがいも経済成長も**

家政婦(夫)の活躍は働く人を助け、経済成長につながる。働く人の活躍を誉め光を当てる。家政士の仕事のステイタスアップによる採用拡大に力を入れる。



**目標⑨**  
**産業と技術革新の基盤をつくろう**

家事・育児・介護の現場の技術革新を推進する。ITの活用を推進し、新しい知識・技術の研究・実験と共有に力を入れる。



**目標⑩**  
**人や国の不平等をなくそう**

誰一人置き去りにしないよう人々の生活を支援! 人権に対する知識の浸透・強化実践に力を入れる。外国人家政婦(夫)に対する温かい対応と育成・報酬待遇の平等に留意する。



**目標⑪**  
**住み続けられるまちづくりを**

地域と連携し、地域の人々に愛され、必要とされる紹介所を目指す。家政婦(夫)のサービスマインド向上を推進していく。住環境の改善を推進する。



**目標⑫**  
**つくる責任つかう責任**

料理を作り、様々な道具を使う家政婦(夫)の仕事の質向上。電化製品の扱い・使用等に精通していく教育に留意していく。メンテナンスに注意する。



**目標⑬**  
**気候変動に具体的な対策を**

防災・防疫・熱中症などに対応する対策を持つ。防災の知識を深める。災害情報の共有に力を入れる。伝達方法や仕組みを考え、戦略、計画に入れる。



**目標⑭**  
**海の豊かさを守ろう**

水を汚染させることなく無駄なく使う、ごみを減らし、リサイクル分別などを推進する。海の生きものへの配慮。



**目標⑮**  
**陸の豊かさも守ろう**

緑豊かな環境づくり・緑に親しむ生活を推進! 自然環境の保全・整備。さまざまな生きものへの配慮。



**目標⑯**  
**平和と公正をすべての人に**

世界の人々に思いやりを持ち、互いに協力し応援する関係をつくっていく。話し合い納得できる風通しの良い職場づくりを推進。



**目標⑰**  
**パートナーシップで目標を達成しよう**

職場・地域・社会との連携を大切にして、SDGsを推進していく。

未来の介護モデル

## 「アルツハイマー村」が2020年にオープン!

新型コロナウイルス感染症の流行のため海外視察も不可能な昨今、海外の情報は、政治とコロナ関係の情報以外ほとんど入ってこない状況で、日本は世界の先端から様々な面で遅れをとりかねません。

看護・家政・育児関係の世界の動きについてのウォッチングが必要です。

フランス在住レポーターの祐天寺りえさんから、介護問題の情報を入手!

▶様子がわかる  
ショート動画

[https://youtu.be/NqbwWT3\\_sMw](https://youtu.be/NqbwWT3_sMw)



## 薬以外のケアの強化を推進中!

フランス女性の平均寿命は85歳で、健康寿命は64歳(2018年調査)。その差は21年もある。高齢者の介護については、ヨーロッパでもいろいろな試みが行われてきている。

フランスでは認知障害の原因疾患であるアルツハイマー病に罹患する人が、毎年約22万5000人。2040年には200万人を超えると予測されている。フランス健康省は、治療薬の研究開発に力を注いできたが、2018年に「アルツハイマー病薬品は保険適用外」と決定。薬の研究開発費や保険負担を削減し、薬以外のケアを強化することに方向転換をした。

こうした流れの中で、フランスのスパ(温泉)の街として知られるDax(ダックス)近郊に、アルツハイマー村が建設された。この村はアムステルダム、ローマに続いて世界で3つ目の試み。アムステルダムで1992年に建設されたアルツハイマー村を参考に、改良を加えて設立。主な改良点はアムステルダムの場合患者と介護職員の比率が1:1であったのを1:2にして、患者とスタッフ双方の快適な環境を実現。患者負担額もアムステルダムが月額約70万円のところ約24万円に。「国に医療データを提供する」として国の支援を得たからだ。

## アルツハイマー村の「4大目的」

- ① 家族に負担をかけず、不安や罪悪感も与えず、家族と患者の良い関係を保つ
- ② 「安全で平和な自由」の確保で「落ち着き」を取り戻せる。
- ③ 「病院の雰囲気」から遠ざかることで世間と切り離されることのない「人としての普通の暮らし」を営める。
- ④ 薬物治療を受けない&薬の量を減らしていける。



Photo: ©ArchiGraphi.

目的達成のために、医療施設を感じさせないように医師や看護師たちは白衣ではなくジーンズなどの普段着で勤務。また介護施設ではないことも念頭に、「スタッフは必要な際のフォローのみ」のさりげないサポートに徹している。

## 問題行動の主原因は「自尊心の喪失」

アルツハイマー病患者の問題行動の主原因は「自尊心の喪失」からという考え方による対応だ。失敗による暴言や暴力の積み重ねが患者に「不安」を抱かせ、問題行動を生む。つまりさりげない行動で失敗体験を減らせば、患者は不安を抱かず穏やかに暮らせるようになり、抗鬱剤服用も減らせるとのこと。

村内にはスーパーや美容院、カフェやレストランがあり、患者自身が支払うので自尊心が維持される。支払いを間違えてもスタッフが精算し失敗経験をせずに済むのだ。ジムや図書館・映写室・絵画や工芸のためのスペースに加えて、畑もあり、個人の趣味を安全に楽しめるようになっている。村内の患者120人の平均年齢は79歳。60歳未満10名、最年少は40歳。患者は村外に出られないが、囲いは木で覆われ、敷地面積は7ヘクタールあるので閉塞感がない。面会に来た家族も、隔離や預けた感覚がなく「快適に暮らせている」と安堵・満足を抱いている。

フランス在住レポーター：祐天寺りえ



### 求職者へのコロナ感染症の知識と予防の実技指導が不可欠。教育セミナーに期待!

「看家広報はなえみ」は毎月欠かさず読んでいます。今年の1月号から全ページがカラー化したので驚いたが、正直ビジュアル的に美しく読みやすく感じた。しかし、紙面の文字数が多くページ内が混雑している印象もあるため、編集時に文字数が多くても読みやすい工夫をしてもらいたい。また、読み手の多くが看家紹介所の関係者であるので、もう少し看家業界に特化した記事も交えてもらいたい。一般向けの記事も良いが、インターネット上にあるような情報の紙面掲載は必要が無いと思う。

全国的に新型コロナウイルスが蔓延しており、コロナ禍やアフターコロナに対応した家政婦(夫)の新しい紹介スタイルを模索している。また、求職者への感染症の知識や、感染予防等の実技的な指導が不可欠となってきているため、今後は協会の教育研修事業でもコロナをはじめとした感染症対策に関連したセミナーを企画し実施してもらいたい。そして、セミナーに参加できなかった人のためにセミナー内容等を紙面へ掲載するなど媒体活用してもらいたい。

会員に向けた一方通行の情報提供媒体とならないように、今後は協会が情報発信する他の広報媒体や各種事業との関連性(リンク)を持たせたら面白いのではないかと感じる。 北海道 T・Mさん

#### ◆委員会からお知らせ

今号のはなえみから、本文の文字をより読みやすく大きくしました。これからもご意見、ご感想をよろしくお願いいたします。

#### ★皆様からの投稿をお待ちしています。(掲載文の執筆者には粗品進呈!)

お便りと今号のご感想・要望など看家協会事務局(E-mail: post@kanka.or.jp)まで、メールでお寄せください。また郵送の場合は協会(下記)までお送りください。

〒162-0064 東京都新宿区市谷仲之町3-2

公益社団法人 日本看護家政紹介事業協会 はなえみ投稿係

#### 編纂委員会 (50音順、◎印委員長)

古賀道、渋谷洋子、◎清水保人、高橋和子、宮本和明、茂木芳枝  
渡邊嘉子(編集顧問)

### 編集後記

東京オリンピック・パラリンピックも無事に終了しましたね。オリ・パラと云えば、夢をあきらめないのがテーマのひとつ。夢を描こう、夢を語ろう。そんな話題にふさわしい今回のインタビューでした。とてもお若い・・・小林照子さんの初対面の印象です。エネルギーに忙しく多方面で活動されているのにお話が進むにつれ、自然体で、上品な方でした。美容研究家だから、お肌がツヤツヤ・ピカピカなのは当たり前でも、新しいことに挑戦する、好きなことに熱中する、そんな気持ちが若さの秘訣でしょうか? 著書も多く、木彫りの動物たち(5頁の写真参照)の作品はプロ級。最近ではピアノをゼロから始められた、とお聞きしました。

若い方、それなりの方、コロナ禍でもグズグズしてはいられませんよ。

(編纂委員・古賀道)

### 新型コロナ・感染症コロナに負けない 免疫力をつける食事を考えていこう!

●秋って空気が乾燥し始めるので、ノドの奥が乾いてコロナウイルスが入り込んだり風邪をひいたりしやすくなるから加湿器を出さなくちゃね。

●30秒ぐらいの長めのうがいををすといいて聞いたよ。人間の体調は季節の変化による気温の影響を受けるから季節ごとの対策が必要だね。

●カーディガンやスカーフも用意しなくちゃ。睡眠をしっかり取ることも、健康管理の基本ね。それから体力づくりの基本はやっぱり食事。体の内側から免疫力をつけていきたいわね。

●薬膳の専門家に聞くと、秋は肺を丈夫にする食材を食べる必要があるそうだよ。お米のごはんやお粥は体にいいし、普段よく使う薬味の長ネギ・しょうが・ニンニクなんかを多めに食べるといいらしいよ。また果物は肺を潤す働きがあるそうだよ。

いいことを聞いたわ。今日は薬味を効かせたおいしい野菜炒めを作ることにしよう!

秋は柿・梨・ブドウなどおいしい果物がいっぱい嬉しい季節だね。



### 看家広報 はなえみ 140号 Hanaemi Bimonthly140 2021年9月25日発行

発行 公益社団法人 日本看護家政紹介事業協会  
〒162-0064 東京都新宿区市谷仲之町3-2

TEL 03-3353-4641

FAX 03-3353-4326

URL <http://kanka.or.jp/>

E-mail post@kanka.or.jp



制作会社: 株式会社ヒューマン・コミュニケーション研究所  
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-7-14ライオンズ原宿402  
研究室: 〒104-0045 東京都中央区築地2-15-10-1602  
TEL: 03-3545-8038  
E-mail: yoshiko.w@human-c-labo.net

ノベルティ・オリジナル・販促品と名入れ

**販促グッズ.com** ノベルティに適した衛生用品からお洒落アイテムまで

企業様専用ノベルティサイト

お洒落な名入れグッズならお任せください。

pick up item

今、除菌したい時にすぐ使える手軽さが魅力!!

アルコール除菌ペン型スプレー

**業界最安値**

シールオリジナル

500個 / 単価 **165**円

オリジナルデザイン  
のシールに変更可能

fashion goods &  
hygiene measures

お問い合わせ



TEL: 0120-791-452 受付: 平日09:00~17:00

ホームページ

<https://hansokugoods.jp>

クリック!



パソコンで検索

【公式】名入れの販促グッズドットコム/販促品・ノベルティ...

ノベルティ・オリジナル・販促品のことなら販促グッズ.comにお任せください。2万円(税別)以上で送料無料。名入れ印刷・商品代金で最安値に挑戦!短納期・小ロット対応。会員様特別価格もご用意。親切丁寧をモットーに納品まで...

スキャン!



スマホで読取り



公益社団法人 日本看護家政紹介事業協会

●お問い合わせ: TEL: 03-3353-4641 FAX: 03-3353-4326 <http://kanka.or.jp/> 〒162-0064 東京都新宿区市谷仲之町 3-2